戦後72年

原水爆禁止２０１７世界大会「広島」派遣

# 中学生からのメッセージ

8月4日㈮から6日㈰まで、広島県で「原水爆禁止２０１７世界大会」が開催され、赤平市から2名の中学生が参加しました。

戦後72年。当時を知る方が少なくなり、戦争の記憶も薄れつつあります。次世代への継承が課題となる中、赤平の中学生が広島で受け継いだ平和への思いをつづりました。

「世界の平和を願って」
赤平中央中学校２年
田村　妃菜 さん

私は、北海道統一代表団の赤平派遣団の一員として広島県に行き、被爆72周年原水爆禁止世界大会・広島大会に参加しました。

この4日間でたくさんのことを学びました。

まず、核をなくしてほしい、戦争のない世界になってほしい、と思っているのは日本人だけではないということです。原水禁開会総会には、アメリカや韓国、フィリピンなどからの海外ゲストが来ていました。そして、平和への想いを語っていました。海外ゲストの方々も、日本人と同じく、強い思いを持っていました。

そして一つ、忘れてはならないのは、原爆を落とされ、大きな被害を受けた日本ですが、なぜ日本はこれだけ大きな被害を受けなければならなかったのか、ということです。日本は、世界でもとても強い勢力を持っていた国でした。太平洋戦争では降伏してしまいましたが、とても広い領地を持っていました。アメリカやイギリスなども、日本からたくさんの被害を受けていたため、早く戦争を終わらせたくて、日本に原爆を落としたと言われています。つまり、日本だけが被害を受けていたわけではなく、お互いに被害を与えていたということです。このことを忘れてはいけないと私は思います。

世界ではまだまだ、紛争や争いごとなどが絶えませんが、もうたくさんの犠牲者を出さないためにも、今回のような、平和への想いを世界へ発信していく運動を続けていかなければならないと思います。そして、当時の被爆者が高齢化し、戦争の記憶が薄れつつある中、後世に伝えていくためには、私たちが戦争について学び、語り継いでいく必要があると思いました。

「平和を願って」
赤平中学校２年
今　遥 さん

私は、赤平派遣団の一員として広島で行われる被爆72周年原水爆禁止世界大会に参加してきました。

1日目は、広島に着いてすぐに折鶴平和行進に参加しました。日本各地から参加した人たちと一緒に平和への願いを訴えながら歩きました。参加者みんな平和を心から願っていてすごく感動しました。

次に被爆72周年原水爆禁止世界大会に参加しました。被爆者の方から当時のことを聞かせていただきました。「原爆の後、病院で祖母のことを探していると水を求める人がいて、近くに出ていた水を手ですくい飲ませてあげると、『ありがとう』と言って動かなくなった。その時のことが忘れられない。」という言葉が心に残りました。当時はまだ幼い子どもでわからなかったことが、成長して意味がわかるのは、つらかっただろうと思いました。とても勉強になり、原爆の怖さがすごくわかりました。同時に、とてもつらく恐ろしいことを話してくださったことに感謝しました。

2日目は、子ども慰霊祭に参加しました。都道府県の代表の方が平和への想いを発表しました。その後、花を供えて、平和を願いました。フィールドワークでは石碑や原爆の詩を見てまわり、お話を聞きました。その後に「メッセージ　from　ヒロシマ」に参加し平和を願いました。

そして、3日目は原爆が投下された8月6日です。平和祈念式典にはとても多くの人たちが参加していました。私たちは少し離れた所からモニターで式典の様子を見ていましたが、「悲劇を二度と繰り返さない」という人々の思いを強く感じました。

私は今回の広島派遣で、被爆者の人たちの悲しみや怒り、そして願いが、実際に体験した方のお話を聞くことでよくわかりました。ある日突然大切な人たちがいなくなる恐ろしさもわかりました。そして、原爆や戦争を繰り返さない平和で楽しい世界を作っていかなければならないと強く思ったのと同時に、悲惨な戦争の歴史を絶やさず語り継いでいくことがとても大切だとも思いました。

私は、広島に行ったことを決して無駄にはせず、自分の周りの人たちや後世の人たちに伝えていきたいと思います。

原爆ドーム前

どっこい生きている　奇跡の50年　奇跡の再会

# 豊里炭鉱閉山50周年記念祝賀会

参加された皆さんで記念撮影

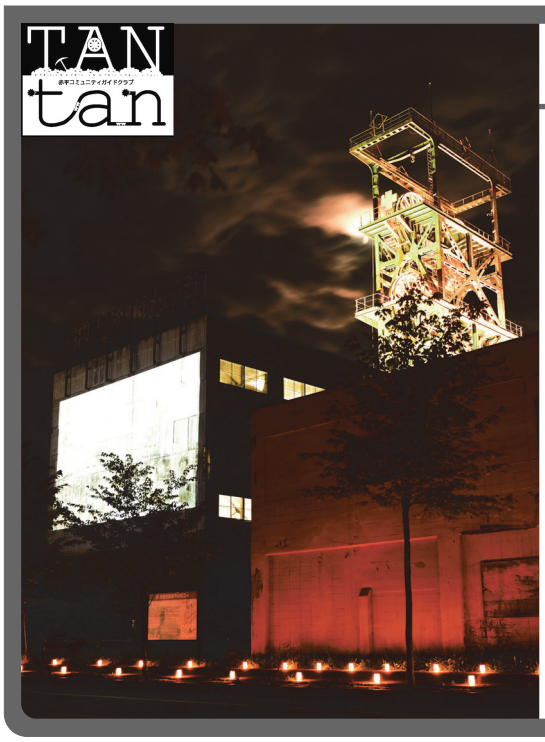
岡田代表

豊里炭鑛之碑

８月11日㈮山の日（祝日）、豊里ふるさと会館にて豊里炭鉱閉山50周年記念祝賀会が開催されました。閉山後は５年ごとに慰霊式典を行ってきましたが、準備をする方と参列する方の人数・年齢などを考慮して、今回50周年の区切りをもって最後の開催ということになりました。

当日は豊里炭鉱労働者の遺族や関係者など55名が参列し、173名の殉職者へ祈りをささげました。

祝賀会では懐かしい顔ぶれがテーブルを囲み旧交を温めました。最後は手をつなぎ、肩を組み合いながら豊里小学校の校歌を合唱し、感動的な祝宴となりました。




## 第７回 TANtanまつり

**【と　き】** ９月２日㈯、３日㈰

**【ところ】** 旧住友赤平立坑・自走枠工場周辺
（総合案内は立坑前の会場にて）

**【主　催】** 赤平コミュニティガイドクラブTANtan

**【プログラム】**

▶**炭鉱遺産ガイド**　13:00～
旧住友赤平立坑、坑口浴場、自走枠工場を案内

▶**ほろよい屋台と各ブース**　13:00～
がんがん鍋やお酒、その他フード。
３日㈰15:00～は**ビアガーデン**がオープン。

▶**立坑ライトアップ**　18:30～21:00（３日は20:00まで）

▶**灯と奏でるコンサート**（２日㈯のみ）
前半の部　15:00～18:00　後半の部　18:30～20:00

**【問合せ】** 担当 三上 ☎090-2052-8347